
「AWSセレクトティアサービスパートナー」認定を取得しました

Leverages



レバレッジズ株式会社は、アマゾンウェブサービス（以下、AWS）のAWSパートナーネットワーク（APN）において、「AWSセレクトティアサービスパートナー」の認定を取得いたしましたので、お知らせいたします。

■認定取得の背景

レバレッジズグループは、メディア・人材・システムエンジニアリング・M&Aといった多様な領域で、国や業界の垣根を越えた社会課題の解決に取り組んでまいりました。なかでもIT領域では、2005年にサービスを開始した「レバテック」を中心に、IT人材のキャリア支援と企業の開発支援を推進しています。

近年、企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に伴い、クラウド環境の導入・活用ニーズが高まっており、AWSスキルを有するエンジニアへの需要も拡大しています。こうした市場の変化を受け、レバテックでは、AWSをはじめとしたクラウド技術に精通したプロフェッショナル人材の支援を行うとともに、企業のクラウド導入に関する技術相談や課題解決にも踏み込んだ支援体制を整えてきました。

今回、こうした取り組みと実績が認められ、「AWS セレクトティアサービスパートナー」の認定を取得する運びとなりました。

■「AWS セレクトティアサービスパートナー」とは

「AWS セレクトティアサービスパートナー」は、アマゾンウェブサービス(AWS)が提供するパートナープログラム「AWS パートナーネットワーク(APN)」において、一定の技術水準と実績を備えた企業に対して付与される認定資格です。

参照: <https://aws.amazon.com/jp/partners/services-tiers/>

■今後の展望

今回の「AWSセレクトティアサービスパートナー」認定を機に、クラウド領域における支援体制をさらに強化し、AWS活用を推進する企業の多様なニーズに応える体制を整えてまいります。

今後も、人材と技術の両面から企業の成長を支え、日本のIT産業のさらなる発展に貢献していきます。